



～ドヴォルザーク&サンダース&ラヴェル～

2027年 3月1日 月 19:00 開演(18:15開場) 浜離宮朝日ホール 音楽ホール
(令和9年) 3月1日 Mon Start Open Hamarikyu Asahi Hall

★18:30からプレトークがあります。*A pre-show talk will take place at 18:30.

【出演】 ピアノ：ジャン＝フランソワ・エッセール、秋山友貴 Piano: Jean-François HEISSER, AKIYAMA Tomoki

- | | |
|--|--|
| <p>【曲目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ドヴォルザーク：スラヴ舞曲集 第1集 Op.46 第1番・第2番、第2集 Op.72 第2番、第1集 Op.46 第8番 [連弾] ■レベッカ・サンダース：Shadow (シャドウ) (2013) [エッセール] ■レベッカ・サンダース：Choler (コラー) (2004) [2台ピアノ] ■ラヴェル：ソナチネ [エッセール] ■ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ [エッセール] ■ラヴェル：ラ・ヴァルス [2台ピアノ] | <p>【Program】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■DVOŘÁK: Slavonic Dances; No.1 in C major, Op.46-1; No.2 in e minor, Op.46-2; No.2 in e minor, Op.72-2; No.8 in g minor, Op.46-8 [Piano 4 hands] ■Rebecca SAUNDERS: Shadow (2013) [HEISSER] ■Rebecca SAUNDERS: Choler (2004) [2 Pianos] ■RAVEL: Sonatine [HEISSER] ■RAVEL: Pavane pour une infante défunte [HEISSER] ■RAVEL: La Valse [2 Pianos] |
|--|--|

【10月24日(土)発売】全席指定4,400円 25歳以下1,100円



お申込み
東京文化会館チケットサービス... 03-5962-1788 (10:00～18:00) t.bunka.jp
電話受付休業日：土日祝、年末年始等。主催公演の前日及び当日、発売日を除く。
東京芸術劇場ボックスオフィス... 0570-010-296 geigeki.jp/t/
チケットぴあ... t.pia.jp
イープラス... eplus.jp/t-bunka/
朝日ホール・チケットセンター... 03-3267-9990 (電話のみ、日・祝日を除く10:00～18:00)
25歳以下席の取扱いはございません。

※本公演は「フェスティバル・ランタンポレール」参加公演です(セット券販売あり)。※25歳以下席をご購入の方は、公演当日に年齢が確認できるものをお持ちください。確認する場合がございます。※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。※託児サービス(要予約・有料・定員あり・2月17日(水)17時締切)があります。イベント託児・マザーズ：0120-788-222※当日券を販売する場合は、キャッシュレス決済または現金(釣銭なし)での取扱いのみとなります。

主催：東京都／東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)
後援：チェコセンター東京
協力：l'intemporel(ランタンポレール)
助成：文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会
笹川日仏財団

公演詳細はこちら



ジャン＝フランソワ・エッセール et 秋山友貴(ピアノ)

～ドヴォルザーク&サンダース&ラヴェル～

ジャン＝フランソワ・エッセールさんのソロと、エッセールさんと秋山友貴さんのピアノデュオと連弾のコンサート。エッセールさんは、フランス屈指の名ピアニストで指揮者。ソロ、室内楽はもとよりオーケストラとの共演や現代音楽など、ジャンルを問わず現在フランスを代表するピアニストである。自己顕示欲とは無縁の、「作曲家のテキストと構想を可能な限り尊重する」芸術家として知られている。あらゆるジャンル、古典から現代までの幅広いレパートリーと活動、そして素晴らしい質と量の録音をこなしているが、最近では今回のコンサートで演奏するラヴェルのCD制作に取り組み、圧倒的な評価を得ている。フェスティバル・ランタンボレルで当館と提携しているレ・ヴォルク音楽祭でも常連の存在であり、ラヴェルやドヴォルザークは元より、今ヨーロッパで大注目のレベッカ・サンダースの現代作品においても、その技巧と音楽性で最大限の評価を得た。今回の公演も大変楽しみである。

さらにエッセールさんと共演する秋山友貴さんとは、孫弟子の関係にあたる。すなわちエッセールさんの愛弟子にあたるジャン＝フレデリック・ヌーブルジェのその愛弟子にあたるのが秋山さん。彼はフランスの現代音楽グループ「イティネレル」の正式ピアニストであり、アンサンブル・アンテルコンタンポランをはじめとして、現在パリの現代音楽シーンには欠かせないピアニストである。膨大な演奏と作曲の知識から、全てのレパートリーを暖かく迎え入れる秋山さんのピアニズムにも注目したい。エッセールさんの極上のラヴェルのソロも楽しみだし、また孫弟子対決によるサンダース、ドヴォルザーク、そしてラヴェルがどのようなことになるか、興味は尽きない。

野平一郎(東京文化会館音楽監督)

ジャン＝フランソワ・エッセール

Jean-François HEISSER



©Lydia Kasparian

まさに「万能型のアーティスト」と呼ぶにふさわしい多才な人物である。ピアニスト、指揮者、教育者であるエッセールは、文化に対する幅広い関心と、尽きることのない探究心の持ち主だ。サン＝ティエヌに生まれた彼は、ヴラド・ペルルミュテル、アンリエット・ピュイグ＝ロジェ、マリア・クルチオらに師事し、自らも1991年から2016年までパリ国立高等音楽・舞踊学校で教鞭を執った。代表的な教え子には、現在も音楽家として親密な関係にあるベルトラン・シャマユやジャン＝フレデリック・ヌーブルジェがいる。

ソリストとしては、ヤノフスキ、ティルソン・トーマス、セーゲルスタム、クリヴィヌ、メータ、ロトといった世界屈指の指揮者のもと、ロンドン交響楽団、フランス放送フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、パリ管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、フランス国立管弦楽団、レ・シエクルなどの楽団と共演を重ねている。

リサイタルも頻繁に行い、特にベートーヴェン(ソナタ、ディアベリ変奏曲)、ブラームス、ショパン、スペイン楽曲(アルベニス、ファリャ、グラナドス、モンボウ)のほか、フランスが生んだ古今の大作作曲家たちによる作品も好んで演奏する。定番の協奏曲やピアノ曲のレパートリーに加え、20世紀から現代の楽曲も熱心に取り上げており、さらに、ジルベール・アミ、グエン・ティエン・ダオのピアノ協奏曲や、フィリップ・マヌリの主要作品である「La Ville」「Veränderungen for solo piano」「Terra Ignota for piano and twenty-two musicians」など、初演も多く手掛ける。

現在はソリストとしての演奏活動に加え、ヌーヴェル＝アキテヌ室内管弦楽団の音楽監督(2000年に就任)や客演指揮者、さらにはフランスを代表する数々の音楽祭で芸術監督を歴任するなど、その活動は多岐にわたる。

秋山友貴

AKIYAMA Tomoki



©Mai Toyama

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業後、同大学院修士課程作曲専攻を大学院アカンサス音楽賞を受賞して修了。2019年より渡仏し、パリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科修士課程およびスコラ・カントルム音楽院ピアノ科ヴィルトゥオーゾ課程を修了。現在、パリ国立高等音楽院指揮科・フルート科・オンド・マルトノ科の伴奏助手を務める。フランスを代表する現代音楽アンサンブル「L'itinéraire(イティネレル)」のメンバーとして活動するほか、ソリストとして新日本フィルハーモニー交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団、タクティカート・オーケストラ、オーケストラ・ニッポンなど共演。また、アンサンブル・アンテルコンタンポランをはじめ国内外の多くのアンサンブルやオーケストラに客演し、創作と演奏の両領域を横断する幅広い活動を展開している。AKIYAMA Quartet、Ensemble Toneseekメンバー。

Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩な公演を実施する《Enjoy Concerts!》、海外の芸術機関や国内外の教育・社会福祉機関等と連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

フェスティバル・ランタンボレル

3年目を迎える「フェスティバル・ランタンボレル」はオンドレイ・アダメク&ドヴォルザーク、レベッカ・サンダース&ラヴェルをフィーチャー！ IRCAMとの共同委嘱作品の日本初演、IRCAMシネマ、レ・ヴォルク音楽祭と東京音楽コンクール入賞者等との共演等、見逃せないプログラム！

[ラインアップ]

●舞台芸術創造事業

IRCAMシネマ『インク壺の外へ』played by イサオ・ナカムラ～現代音楽と無声映画のコラボレーション～
2027年2月24日(水) 19:00開演(18:30開場)

●新進音楽家の国際キャリアアップ支援

オンドレイ・アダメクによるマスタークラス
2月25日(木) 14:00開始(13:30開場)

●音楽クリエイター育成プロジェクト成果発表

プレミエ・コンサート
2月26日(金) 19:00開演(18:30開場)

●新進音楽家の国際キャリアアップ支援

チェコの時～アダメク&ドヴォルザーク～
2月27日(土) 16:00開演*(15:15開場)

●Talk & Lesson

フェスティバル・ランタンボレル トークセッション
2月27日(土) 19:00開演*(18:30開場)

●シャイニング・シリーズVol.22

東京文化会館チェンバーオーケストラ・メンバー&レ・ヴォルク
～アダメク&ドヴォルザーク、サンダース&ラヴェル～
2月28日(日) 15:00開演(14:15開場)

●プラチナ・シリーズ

ジャン＝フランソワ・エッセール et 秋山友貴(ピアノ)
～ドヴォルザーク&サンダース&ラヴェル～
3月1日(月) 19:00開演(18:15開場)

*当初の発表より変更になりました。



各公演の詳細はこちら



©YOKO SHIMAZAKI
野平一郎
(東京文化会館
音楽監督)



©Janet Sinica
オンドレイ・
アダメク
(作曲家)



©Astrid Ackermann
レベッカ・
サンダース
(作曲家)

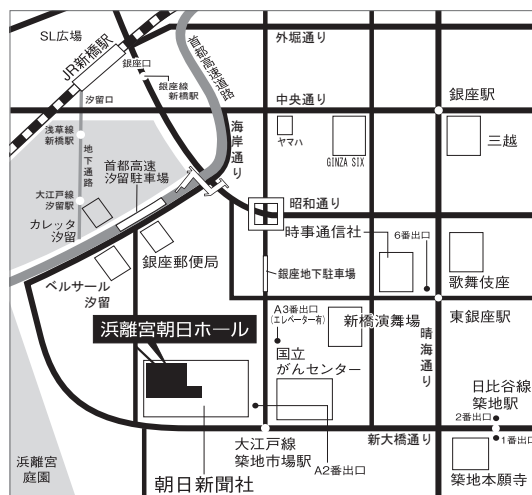


キャロル・ロトド
ファン
(レ・ヴォルク音楽祭
芸術監督、ヴィオラ)



オード・ペラン＝
デュロー
(ヴァイオリン)

会場アクセス 浜離宮朝日ホール



都営地下鉄大江戸線・築地市場駅 A2 出口すぐ